

平成27年度

新潟県包装研究会

- 開催日時：平成27年10月16日(金) 13:00～16:10
- 会場：朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)
302会議室(新潟市)
- 主催：公益社団法人日本包装技術協会(JPI)

当会では、会員サービスの一環として、年1回、新潟県にて包装研究会を開催しており、毎年地元の会員企業を中心に多くの方にお集まり頂き、好評頂いております。本年度のプログラムでは、新たな機能性表示制度—機能性表示食品の位置づけと活用—と、クレーム対策に役立つ異物検査～分析手法と事例の紹介～についてご説明いただきます。どうぞこの機会に、奮ってご参加下さいませようご案内申し上げます。

講演プログラム

時間	13:00～14:30	テーマ：『新たな機能性表示制度—機能性表示食品の位置づけと活用—』 講師：神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 栄養学科 准教授 倉貫 早智 氏
----	-------------	---

講演内容 メタボリックシンドロームなど、食生活に起因する疾患の罹患者が増加している中で、食品に含まれる機能性成分が注目され、疾病の予防への活用が期待されている。現在、機能性成分が含まれる機能性農産物やその加工食品の開発がすすめられているが、機能性成分は、すべての人にいつでも効果的な生体調節をするのではなく、ある状況では効果を示すような条件が限定されているのが一般的であるため、どのような活用が望ましいのかについての情報提供が課題である。

平成27年4月には「機能性表示食品」制度がスタートし、ますます食品の持つ機能性に注目が高まるようになってきている。食品に対する機能性表示は、これまでの特定保健用食品および栄養機能食品を中心に進められていたが、新制度がどのような位置づけであるかについて従来の制度との相違点を整理し、それを踏まえた上で消費者に対する情報提供を行うことが必要である。

ところで、平成25年度よりスタートした「機能性を持つ農林水産物・食品開発プロジェクト(農研機構)」を受けて、私どもは、AMF栄養ケアステーション(AMF:Agricultural Medical Food)を開設し、機能性農産物を含めた機能性を持つ食品に対する普及啓発を試みている。消費者に対して、食品に含まれる機能性成分の正しい活用を促すために、個々人の食生活のリスクを判断し、管理栄養士が食生活全体をみたらうえでその人に適した情報提供を行うシステム作りを行っている。情報提供の基本となるのは食事バランスを整えた上で機能性食品の活用をすすめることである。AMF栄養ケアステーションの活動から、機能性食品の活用に関連してきてきた課題等についても紹介したいと思う。

時間	14:40～16:10	テーマ：『クレーム対策に役立つ異物検査～分析手法と事例の紹介～』 講師：一般財団法人 日本食品分析センター 多摩研究所 応用試験課 山田 瑠美子 氏
----	-------------	---

講演内容 「食の安全・安心」に関する消費者の意識は依然として高く、社会的に重要なキーワードとなっています。そのような中、食品等の製品中に異物が混入しているという消費者からの申し出は多くなっています。異物混入が発生した際、その発生原因を追うためには、異物検査による異物の同定・推定が重要なアプローチの一つと考えられます。そこで本講演では、異物検査の一般的な分析手法及び事例についてご紹介いたします。

開催要領

- 日時：平成27年10月16日(金) 13:00～16:10
- 会場：朱鷺(とき)メッセ
新潟コンベンションセンター3F 302会議室
新潟市中央区万代島6-1(案内図参照)
- 参加料：公益社団法人日本包装技術協会の会員の方：無料
一般社団法人新潟県食品産業協会の会員の方：無料
一般の方：一講演につき3,240円(税込)
- 定員：80名
下記申込書に記入いただきFAXにてお送り下さい。
お断りする場合のみご連絡します。
当方より連絡がない場合は直接会場にご来場下さい。



お問合せ・お申込み先

公益社団法人日本包装技術協会 新潟県包装研究会係 担当:佐藤
〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
TEL.03-3543-1189 FAX.03-3543-8970
e-mail:satou@jpi.or.jp

【個人情報の取り扱いについて】

1. 個人情報は「平成27年度新潟県包装研究会」の事業実施に関わる資料等の作成、並びに当会が主催・実施する各事業におけるサービスの提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。なお、作成資料は、開催当日、関係者に限り配布する場合があります。
2. 参加申込みによりご提供いただいた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、第三者に開示、提供することはありません。

平成27年度新潟県包装研究会 申込用紙 担当:佐藤(FAX.03-3543-8970) No. _____

会社名						
所在地	(〒)					
電話				FAX		
参加者	氏名	所属	役職			e-mail
	氏名	所属	役職			e-mail
	氏名	所属	役職			e-mail

(該当する方に○をつけて下さい)

(公社)日本包装技術協会会員 ・ (一社)新潟県食品産業協会会員 ・ 一般